

<平成29年度重点施策>

小樽市総合戦略に掲げる将来都市像の実現に向け、本年度実施した主な事業は次のとおりです。

【◎＝新規 ☆＝拡大 (括弧内の金額は予算現額)】

1 あずましい暮らしプロジェクト

① 移住促進事業経費 581千円(1,000千円)

- ・首都圏において移住PR等を実施
- ・起業希望者向けに空き店舗視察ツアー等を開催

② 商業起業者定住促進事業費 2,046千円(2,505千円)

- ・商店街等の空き店舗解消と本市への移住・定住促進を目的に、新規商業起業者の研修費用と店舗家賃の一部を助成

[平成29年度] 助成件数：8件(新規3件、昨年度からの継続分5件)

③ 既存街路防犯灯LED化推進事業費 105,876千円(115,998千円)

- ・既存街路防犯灯の老朽化や電気料金の値上がりに伴う町会等設置者の負担を軽減するため、既存の水銀灯、白熱灯、蛍光灯をLED灯に改良する場合などに費用の一部を助成

[実施期間] 平成27～29年度

[助成対象] ①LED灯に改良 ②既存灯具又は既存灯具及び支柱の撤去
(同一の街路防犯灯について、①又は②のどちらかを申請)

[助成率] 90%(電力会社申請入力電力などの内容により上限額あり)

[平成29年度] 助成件数：103件

④ 空き家対策事業費 2,603千円(2,703千円)

- ・市内で増加している空き家に対応するため、「空家実態調査」の結果に基づき所有者調査を実施

☆⑤ 住宅エコリフォーム助成事業費 970千円(5,100千円)

- ・断熱性の向上を目的とした改修等の住宅エコリフォームを対象に工事費の一部を助成

- ・平成29年度から助成要件を拡大

助成回数の制限：同一住宅は1回限り → 同一住宅は年度内1回限り

居室の窓の断熱改修：すべての窓の改修に限る → 一部の窓の改修も対象

[平成29年度] 助成件数：9件

⑥ [住宅事業] 市営住宅改善事業費

- ・「小樽市公共賃貸住宅長寿命化計画」に基づき、老朽化した市営住宅を計画的に改修

◇長寿命化型改善事業費(祝津住宅5・6号棟) 88,849千円(91,200千円)

- ・外壁等改修

◇長寿命化型改善事業費(最上A住宅51号棟) 36,191千円(41,200千円)

- ・外壁等改修 (平成28年度から繰越)

⑦ [住宅事業] 公営住宅建替事業費(若竹住宅3号棟) 448,783千円(464,000千円)

- ・老朽化が進む若竹住宅3号棟の建替えを実施(平成28～30年度)

平成28年度：地質調査・実施設計、解体工事

平成29年度：解体工事、本体工事

平成30年度：本体工事

本体工事費：総額929,556千円(H29：408,964千円、H30：520,592千円)

◎⑧ [住宅事業] 既存借上公営住宅事業費 1,375千円(4,800千円)

- ・既存の民間共同住宅の空き住戸を市が借り上げ、低所得の子育て世帯向けに市営住宅として供給

[平成29年度] 供給戸数：4戸

◎⑨ 建築ストック・リノベーションまちづくり事業費 44,174千円(46,670千円)
(うち38,788千円(41,270千円)は平成28年度から繰越)

- ・歴史的建造物等の建築ストックを有効活用し、移住者や観光客等の交流を推進するための拠点を整備

[平成29年度] 旧寿原邸の屋根改修、お試し移住に向けた部分改修の基本設計の実施 / 空き家の所有者・利用者向けの相談会、空き家活用講座等を開催

◎⑩ 鉄道駅バリアフリー化設備等整備事業費補助金 57,037千円(80,000千円)
(平成28年度から繰越)

- ・JR 銭函駅のバリアフリー化のため、設備等の整備に要する経費の一部を助成(国 1/3、市 1/3、事業者 1/3)

◎⑪ 新・市民プール整備調査事業費 198千円(250千円)

- ・「新・市民プール」の整備方針の具体化のため、他都市事例調査等を実施

◎⑫ トイレの洋式化等整備事業費 29,672千円(31,526千円)

- ・多くの市民や観光客等の方に利用される市の施設について、和式トイレの洋式化等の整備を計画的に実施

[平成29年度] 本庁舎本館、港湾室前、産業会館、港湾室庁舎、塩谷児童センター、保健所庁舎、小樽公園(ゆったりトイレ、テニスコート上)、消防本部庁舎、旧日本郵船(株)小樽支店

2 樽っ子プライド育成プロジェクト

① こども医療費助成 167,612千円(189,351千円)
<道の施策分115,000千円(128,505千円)、市の施策分52,612千円(60,846千円)>

- ・北海道の助成制度により、就学前のこどもの医療費及び小学生の入院に係る医療費の自己負担分の一部を助成
- ・市独自の助成制度として、小学生の入院外の医療費の自己負担分の一部を助成

[自己負担] 非課税世帯：初診時一部負担金のみ
課税世帯：1割負担

② ファミリーサポートセンター事業費 6,146千円(6,224千円)

- ・地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の援助活動事業をNPO法人に委託して実施

◎③ 保育の質向上研修事業費 172千円(200千円)

- ・市内の保育施設に勤務している保育士を対象として、外部講師による研修会を開催

◎④ 民間保育施設等整備支援事業費補助金 132,873千円(132,873千円)

- ・かもめ保育園の園舎の建替えに要する経費の一部を助成

◎⑤ 保育所等防犯対策強化整備費補助金 1,350千円(1,350千円)

- ・桂岡幼稚園の防犯カメラ設置に要する経費の一部を助成

☆⑥ 保育料軽減関連予算

- ・北海道の補助制度を活用し、3歳未満の第2子以降分について保育料の無償化(年収640万円相当未満世帯)を実施

◇市立保育所費 125,347千円(155,547千円)

- ・市立保育所：[歳入]保育料 9,072千円(7,028千円)の減額

◇教育・保育給付費負担金 1,613,489千円(1,645,602千円)

- ・私立保育所：[歳入]保育料 23,636千円(24,810千円)の減額
- ・認定こども園：[歳出]教育・保育給付費負担金 3,335千円(4,602千円)の増額(保育料減収分)

◎⑦ 市立保育所整備等調査経費 91千円(100千円)

- ・老朽化した手宮保育所の建替えに向けて、移転候補地の選定等を実施

- ⑧ 周産期医療支援事業費補助金 5,600千円(5,600千円)
- ・小樽協会病院の分娩取扱再開に向け、婦人科外来診察及び妊婦健診(助産師外来)の実施を支援
- ⑨ ICT教育促進事業費 4,007千円(4,500千円)
- ・小学校3年生以下の普通教室に実物投影機を整備(16校70台)
- ⑩ 音読推進経費 212千円(240千円)
- ・全ての小中学校で取り組んでいる家庭学習での「音読」活動の充実を図り、児童生徒の学力向上を推進
 - ・「音読カップ」「小樽こどもの詩コンクール」を開催
- ⑪「樽っ子学校サポート」関係経費 221千円(230千円)
- ・市内に在住・在学の大学生を市内の小中学校へ派遣し学習支援を実施
 - ・夏休み・冬休みの期間は、市内の高校に在籍する高校生の派遣も実施
- ☆⑫ 語学指導等外国青年招致事業費 24,684千円(24,950千円)
- ・市内各中学校に外国人指導助手(A L T)を派遣
 - ・平成29年度は、A L Tを4名から6名に増員し、中学校12校に隔週で派遣するほか、小学校の外国語活動・総合的な学習の時間等を支援するため派遣
- ⑬「小樽イングリッシュキャンプ」関係経費 127千円(200千円)
- ・市内小中学生の国際感覚をはぐくむため、外国人との活動や宿泊生活や外国人観光客への観光案内などを通じて、生きた英語を体験するプログラムを実施
- ☆⑭ 小学校英語教育推進事業費 318千円(409千円)
- ・平成32年度からの小3英語教育導入を見据え、小学校3・4年生の総合的な学習の時間に外部講師を派遣し、国際理解教育を実施
 - ・平成29年度は、「小学校英語教育推進校」を拡大(2校→3校)
- ◎⑮ キャリア教育推進事業費 205千円(300千円)
- ・子どもたちが、将来、社会人・職業人として自立していけるためのキャリア教育を推進
 - ・平成29年度は、西陵中学校を「キャリア教育実践指定校」に指定し、「キャリア教育研修講座」などを実施
- ◎⑯ コミュニティスクール導入等促進事業費 167千円(180千円)
- ・「学校運営協議会制度」の将来的な導入を検討するため、教職員や地域住民による推進委員会を設立し、外部講師招への勉強会などを実施
- ⑰ 教育支援活動推進事業費 1,634千円(1,900千円)
- ・学校・家庭・地域が連携して教育に取り組むため、学校及び家庭教育における地域の支援体制づくりを実施
 - ・「学校支援ボランティア」による授業補助や読み聞かせ等を実施
 - ・「小樽地域子ども教室」による土曜日午前中の体育館や図書室等を開放した各種体験教室を実施
 - ・「小樽わくわく共育ネットワーク」による家庭教育講座等を実施
- ◎⑱ 子ども読書活動推進事業費 1,677千円(1,687千円)
- ・専門知識を有する職員(司書)を配置し、図書館がセンター的な立場となって家庭、地域、学校における読書活動を推進
 - ・「小樽市子どもの読書活動推進計画」を策定
 - ・保護者やボランティアとの連携による読書活動の推進
 - ・学校図書館支援として学校司書研修会等を開催
- ◎⑲ スポーツ選手交流事業費 390千円(500千円)
- ・市内小学校でプロスポーツ選手による出前授業を開催
- [平成29年度] 実施校：塩谷小学校、入船小学校、奥沢小学校、豊倉小学校、張碓小学校、銭函小学校

- ◎⑩ 手宮公園競技場整備事業費 3,487千円(3,500千円)
 ・陸上競技の普及および小学生陸上競技大会を開催するため、小学生用ハードル(77台)を整備
- ⑪ 総合体育館施設整備事業費 8,999千円(9,000千円)
 ・小学生のミニバスケットボールにも対応可能な移動式バスケットゴール台(1対)を整備
- ☆⑫ 高校生就職スキルアップ支援事業費 4,300千円(4,300千円)
 ・主に高校生を対象に、市内企業への就職率向上を図るため就職活動の実践力向上事業を実施
 ・平成29年度は、学校訪問によるキャリアカウンセリングを充実

3 にぎわい再生プロジェクト

- ☆① ふるさと納税関係経費 38,791千円(44,760千円)
 ・まちづくり施策への賛同者の増加と地域経済の活性化を図るため、一定額以上の寄附者に対して本市特産品を送付
 ・平成29年度は、お礼の品の充実、寄附額区分の変更により拡充
- ② 小樽港クルーズ推進事業費 11,091千円(13,100千円)
 ・市や国などの行政機関と民間団体で構成される小樽港クルーズ推進協議会によるクルーズ客船誘致活動や歓迎行事の実施などの受入体制の強化
 [平成29年度] クルーズ客船寄港数：25隻
- ☆③ 小樽港物流促進プロジェクト事業費 2,300千円(2,300千円)
 ・小樽港の物流促進のため、国内外の荷主からの情報収集を図るとともに、国、北海道、関連する民間事業者等と連携して小樽港のPRや営業活動を実施
 ・平成29年度は、ウラジオストク・ナホトカの企業訪問や市場調査、関東・新潟

エリアにおけるポートセールスを実施

- ④ 観光誘致促進事業費補助金 5,900千円(5,900千円)
 ・国際旅行博出展による海外プロモーション活動のほか、国内外旅行会社等の担当者招請、訪問事業、道内各地での観光キャンペーンを実施(小樽市観光協会)
- ⑤ 東アジア圏等観光客誘致広域連携事業費補助金 2,500千円(2,500千円)
 ・マレーシア旅行博出展をはじめとするアジア圏へのプロモーションや、ウェブを活用した情報発信、各国の旅行会社・メディア関係者等の招請及びMICE誘致事業を実施(小樽国際観光客誘致実行委員会)
- ⑥ 創業支援事業費 12,078千円(18,772千円)
 ・新たに創業する方に対し、事業開始にかかる内外装工事費などの費用の一部を補助(事務所等家賃補助、内外装工事費補助、利子補給)
 [平成29年度] 補助件数：11件
- ☆⑦ 海外販路拡大支援事業費 2,539千円(3,950千円)
 ・札幌市等との連携事業による海外商談会・展示会への参加
 ・海外への販路拡大を目的とした商談会・展示会等への参加費用を補助
 ・平成29年度は、ベトナムにおいて産学官による市場開拓事業を実施
- ⑧ 「小樽産品」販路拡大支援事業費 3,345千円(4,200千円)
 ・市内食料品製造業者の販路を拡大するため、道外でも通用する商品開発力や商談スキルの向上を図る相談会を実施した上で、首都圏で開催される大規模展示商談会に出展
- ⑨ 小樽産品商品力・販売力向上事業費 8,482千円(8,532千円)
 ・食品関連企業の商品開発力と販売力向上のため、企業向けのワークショップや販売実践会を行うとともに、商品改良支援・販路開拓などを実施

- ◎⑩ 小樽産農産物PR事業費補助金 100千円(100千円)
・旬の野菜や果実、加工品等の消費拡大を図るため、直売所で開催されるイベントを活用したPR事業の実施を支援(忍路水車の会)

- ⑪ 水産物ブランド化推進事業費 2,908千円(3,000千円)
・小樽の水産加工品のブランド化や消費拡大を図るため、「小樽水産加工グランプリ」受賞商品のPRや商談会出展などへの支援を実施
・小樽の地魚や水産加工品をホームページ等での情報発信、市内の市場・飲食店・イベントとの連携によるPRや道外の小樽物産展でのPR活動及び魚食普及の親子料理教室などへの支援を実施

- ⑫ 企業誘致促進事業費 1,663千円(2,000千円)
・工場等の立地を検討している三大都市圏や札幌圏の企業への訪問による誘致活動のほか、産業展出展による企業立地PR活動を実施

- ※企業誘致推進員(嘱託員)の配置 3,826千円(3,840千円)
・東京事務所に企業誘致推進員を配置し、首都圏に立地する企業の情報収集やPR活動、企業訪問等を実施

- ⑬ 歴史的建造物保全及び景観地区内建造物修景等事業費助成金 3,890千円(15,000千円)
・景観条例に基づき登録している歴史的建造物のうち、民間が所有する建造物の外観に係る補修費の一部を助成
〔助成基準〕歴史的建造物の外観保全に必要な経費の1/3以内(限度額 指定歴史的建造物6,000千円、登録歴史的建造物3,000千円)
〔平成29年度〕助成件数：1件

- ⑭ 歴史文化基本構想策定事業費 769千円(3,000千円)
・まちづくりと文化財保存の両立を図るため、本市の文化財及び周辺環境を保存・活用する基本方針となる「小樽市歴史文化基本構想」を策定(平成28～30年度)

- ◎⑮ 日本遺産認定関係経費 1,177千円(1,300千円)
・日本遺産認定を目指し、シンポジウムの開催や道内外における先進地視察などを実施

4 あんしん絆再生プロジェクト

- ① 定住自立圏構想推進経費 623千円(850千円)
・「第2次北しりべし定住自立圏共生ビジョン」に基づき、圏域6市町村が合同で特産品や観光スポットなどの情報発信事業を実施

- ☆② 防災関係経費(避難支援事業) 6,777千円(7,600千円)
・新たな浸水想定に対応した津波ハザードマップを作成
・避難行動要支援者名簿を更新

- ◎③ 防災関係経費(防災行政無線(同報系)整備事業) 4,590千円(12,000千円)
・災害時の避難情報伝達の迅速化及び伝達手段の多重化を図るため防災行政無線を整備(平成29～32年度)
平成29年度：調査及び基本計画の策定を実施

- ④ 健康診査等事業費(各種がん検診費) 47,749千円(53,045千円)
・勤務先や加入する健康保険で検診を受ける機会のない方(自営業者、主婦、高齢者等)で40歳以上の市民を対象とした胃・大腸・肺・乳がん検診を実施
・20歳以上の女性を対象とした子宮頸がん検診を実施

- ⑤〔介護保険事業〕地域包括支援センター運営事業費 121,000千円(121,000千円)
・「地域包括ケア」を実現するための中核機関として4か所に設置している地域包括支援センターの運営を委託

<平成29年度主要施策等一覧>

第6次小樽市総合計画の「まちづくり 5つのテーマ」等に基づき本年度実施した主な事業は次のとおりです。

※「平成29年度重点施策」として取組は掲載していません。

【◎=新規 ☆=拡大 (括弧内の金額は予算現額)】

A【まちづくり 5つのテーマ】

1 心豊かに学び、地域文化をはぐくむまち（生涯学習）

☆① 通級指導教室拡充経費 1,198千円(1,219千円)

- ・発達障害者等の児童生徒の受入にに必要な教材等を整備
- ・平成29年度より通級指導教室の対象者を拡大

② 校舎等改築事業費(山の手小学校) 1,223,136千円(1,226,464千円)

- ・山の手小学校開校のため校舎等を整備(平成26～29年度)
平成29年度：校舎・屋内運動場建設、グラウンド・外構工事
- ・平成30年4月開校

◎③ 児童用机・椅子更新事業費(小学校) 2,246千円(2,300千円)

- 生徒用机・椅子更新事業費(中学校) 1,313千円(1,350千円)
- ・平成27～28年度に実施した現状調査の結果に基づき、劣化の著しい机・椅子を計画的に更新(平成29～31年度)

◎④ トイレ改修事業費(長橋小学校、高島小学校) 88,799千円(92,136千円)

- ・トイレ環境改善のため、老朽化した配管等の設備改修、和式便器を洋式便器に交換

☆⑤ 学校図書館整備費 13,430千円(13,730千円)

<小学校8,487千円(8,653千円)、中学校4,943千円(5,077千円)>

- ・学校図書の本の整備のほか、学校図書館活動の活性化と児童生徒の読書習慣の定着を図るため学校図書館司書を配置
- ・平成29年度は司書配置数を拡充(小学校1校→3校、中学校1校)

◎⑥ 自動車展示施設整備事業費(総合博物館) 9,053千円(9,155千円)

- ・石原裕次郎記念館から寄贈された乗用車の収蔵展示施設を整備
- ・整備に要する財源の確保にあたり、ふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディングを実施

⑦ 特別展開催経費(文学館) 195千円(200千円)

- ・「生誕100年 詩人・河邨文一郎展」(平成29年4月15日～6月11日)

⑧ 特別展開催経費(美術館) 2,710千円(3,000千円)

- ・Ⅰ「大月源二展—新たなリアリズムを求めて」(平成29年4月29日～7月2日)
- ・Ⅱ「甦る炭鉱の記憶」(平成29年7月8日～9月17日)
- ・Ⅲ「後志の水彩画家 間宮勇展」(平成29年10月28日～12月24日)
- ・Ⅳ「ガラスと絵画による風土への賛辞 雪と氷のイメージ」

(平成30年1月6日～3月4日)

⑨ 企画展等開催事業費(美術館) 135千円(450千円)

- ・「小樽・美術家の現在シリーズ 末永正子展 ある日の風景から」
(平成29年4月1日～4月23日)
- ・「小樽・美術家の現在シリーズ 命の脈動 武石英孝展」
(平成30年3月10日～3月31日)

◎⑩ 音響設備改修事業費(市民センター) 6,574千円(7,000千円)

- ・マリンホールの舞台音響設備(プロセニウムスピーカ)を更新

⑪ 就学援助費 165,334千円(167,600千円)

〈小学校80,635千円(82,400千円)、中学校84,699千円(85,200千円)〉

- ・経済的理由により就学困難な児童生徒に、学用品、給食費等の援助を実施
- ・平成29年度(平成30年度入学者)より、入学準備金の入学前支給を導入

2 ともに支え合い、安心して健やかに暮らせるまち（市民福祉）

☆① 子ども・子育て支援事業計画推進事業費 453千円(670千円)

- ・平成27年3月に策定した計画(平成27～31年度)について中間見直しを実施

◎② 子育て短期支援事業費 411千円(412千円)

- ・保護者の疾病等により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設で短期間(7日以内)の預かりを実施

◎③ 高齢者保健福祉計画等策定事業費 691千円(980千円)

- ・3年ごとに見直しを行う「小樽市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」について、平成30～32年度を計画期間とする第7期計画を策定

④〔介護保険事業〕包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費

◇在宅医療・介護連携推進事業費 6,350千円(6,350千円)

- ・医師会等と連携し、地域の医療・介護サービス資源の把握や地域住民への普及啓発等の取組を実施

◇認知症総合支援事業費 5,361千円(5,922千円)

- ・認知症サポート医と保健師等の専門職で構成する「認知症初期集中支援チーム」を設置

◎ ◇認知症地域支援・ケア向上事業費 5,169千円(5,676千円)

- ・認知症カフェを実施する団体に対し運営経費の一部を補助

◇生活支援体制整備事業費 10,401千円(10,948千円)

- ・生活支援コーディネーターの配置及びNPO、企業、ボランティア等による

「定期的な情報共有・連携強化の場」としての協議体を設置

◎⑤〔後期高齢者医療事業〕歯科健康診査事業費 7,376千円(12,146千円)

- ・平成29年度より、後期高齢者の口腔機能の低下や誤嚥性肺炎等の疾病防止のため、無料の歯科健診を実施

◎⑥ 福祉車両購入経費 4,156千円(4,300千円)

- ・重度身体障害者移動支援事業で使用する車いす用リフトカーを更新

3 安全で快適な住みよいまち（生活基盤）

①〔水道事業〕配水管整備、改良工事、導・送水管整備、消火栓整備

◇配水管整備(市内一円配水管布設 L=3,026m) 297,068千円(334,400千円)

◇改良工事(中区配水池築造工事ほか) 569,270千円(624,498千円)

(うち10,184千円(14,000千円)は平成28年度から繰越)

(改良工事の予算現額のうち48,000千円は平成30年度へ繰越)

◇導・送水管整備(勝納水管橋更新工事ほか) 296,558千円(333,102千円)

◇消火栓整備(1基新設) 1,793千円(1,793千円)

②〔下水道事業〕污水管・雨水管整備及びポンプ場・処理場設備の更新

◇污水管整備(中央1の1号幹線污水管改築工事ほか) 273,377千円(373,014千円)

◇雨水管整備(熊碓第2排水区雨水渠築造工事ほか) 18,460千円(20,000千円)

◇ポンプ場設備の更新(高島污水中継ポンプ場電気設備工事ほか)

41,892千円(49,026千円)

(うち4,914千円(8,000千円)は平成28年度から繰越)

◇処理場設備の更新(中央下水終末処理場電気設備工事ほか)

499,634千円(700,462千円)

(うち16,524千円(20,000千円)は平成28年度から繰越)

- ③ 臨時市道整備事業費 314,490千円(360,000千円)
 - ・市民生活の安全及び円滑な交通を確保するため道路改良を実施
平成29年度：金沢通線ほか18路線
- ④ 橋りょう長寿命化事業費 110,273千円(158,850千円)
 - ・「小樽市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき橋りょうの修繕等を計画的に実施
平成29年度：[床版補修等] 銭函高架橋
[調査設計] 銭函高架橋ほか2橋
- ⑤ 道路ストック更新事業費 27,755千円(69,400千円)
 - ・老朽化が進む道路ストック(道路トンネル、舗装、道路附属物、のり面盛土擁壁等)を「小樽市道路ストック修繕更新計画」に基づき修繕・更新
平成29年度：[舗裝修繕・道路照明更新] 高商通線ほか1路線
- ⑥ ロードヒーティング更新事業費 49,115千円(88,768千円)
 - ・老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新
平成29年度：上赤岩旧道線ほか1路線
- ⑦ 銭函高架橋耐震化事業費 41,051千円(41,600千円)
 - ・落橋防止装置の設置及び橋脚の補強等耐震化を実施
平成29年度：耐震補強工事(第1径間)
- ⑧ 建設機械整備費 38,556千円(45,000千円)
 - ・安定的な除雪体制の確保を目的に、除排雪機械を計画的に更新
平成29年度：ロータリ除雪車1台更新
- ◎⑨ 駐車場調査経費 6,512千円(7,000千円)
 - ・小樽駅周辺の駐車場の整備状況や交通量の変化などに対応した適切な駐車場施策の検討が必要であることから、基礎となる実態調査を実施

- ・中心市街地における駐車場利用実態調査及び駐車需要の分析・予測を実施
- ◎⑩ 小樽駅前周辺地区交通量調査経費 2,398千円(2,400千円)
 - ・小樽駅前周辺地区における交通環境の改善に向けた検討のため、同地区の交差点で調査を実施
- ◎⑪ 旧国鉄手宮線散策路環境整備事業費 3,478千円(3,500千円)
 - ・観光客等の利便性向上を図るための休憩所を整備
- ⑫ 高速道路周辺道路整備事業費 40,620千円(42,000千円)
 - ・北海道横断自動車道余市小樽間の開通に伴い発生する新たな交通需要に対応するため道路を整備(平成28～30年度)
平成29年度：[改良工事] 林道徳助沢連絡通線(平成28年度から実施)
[改良工事] 市道塩谷丸山下通線
- ⑬ 機動力増強・近代化事業費 105,638千円(105,966千円)
 - ・指揮車(支援IV型)(1台)、災害対応特殊(放水塔付)消防ポンプ自動車(1台)を更新整備
- ◎⑭ 消防団被服整備事業費 一千円(13千円)
 - (債務負担行為額[平成30～33年度]10,115千円(10,308千円))
 - ・消防団活動の際に着用する活動服及びアポロキャップの更新(446名分)
 - ・備荒資金の活用により購入(平成30～33年度で支払)

4 人・もの・情報が交流する活力あるにぎわいのまち（産業振興）

- ① 日本海漁業振興緊急対策事業費補助金 1,459千円(1,780千円)
 - ・小樽市漁業協同組合が実施する放流用の稚ナマコ種苗生産事業に対する助成

② 活力ある商店街づくり推進事業費

- ◇にぎわう商店街づくり支援事業費 4,678千円(4,800千円)
・小樽市商店街振興組合連合会に属する商店街等が、中心市街地活性化に寄与するために独自に企画、実施する活性化事業に対する助成
〔助成基準〕 事業費の1/2(限度額600千円)
- ◇商店街活性化支援事業費 1,926千円(2,000千円)
・活力ある商店街等の形成を図るための事業を実施する団体に対する助成
〔助成基準〕 事業費の1/2(事業費1,000千円未満(限度額100千円)、事業費1,000千円以上(限度額200千円))
- ◇空き店舗対策支援事業費 290千円(450千円)
・既存事業者の経営安定化と商店街等の空き店舗解消を目的に店舗家賃の一部を助成
〔助成対象〕 小樽市商店街振興組合連合会に加盟する14商店街及び小樽市場連合会に加盟する9市場
〔助成基準〕 家賃の1/2(限度額50千円)×6か月

- ◎③(仮称)中小企業振興基本条例制定関係経費 161千円(300千円)
・中小企業の振興を図ることにより、本市経済の発展及び市民生活の向上に寄与することを目的とする中小企業振興基本条例の制定に向けて、18名の委員からなる検討委員会を開催

- ☆④ 雪あかりの路実行委員会補助金 5,600千円(5,600千円)
・本市の冬季観光の中核である「小樽雪あかりの路」開催に対する支援
・第20回記念事業として準メイン会場の増設やミニコンサートなどを実施
・開催期間：平成30年2月9日～2月18日

⑤ 国直轄工事費負担金(港湾施設)

- ◇北防波堤改良事業費 750千円(15,000千円)
・老朽化した防波堤の改良による施設の延命化

平成29年度：調査・解析

※平成29年度全体事業費：5,000千円(うち市負担1.5/10=750千円)

- ◇第3号ふ頭岸壁改良事業費 176,200千円(176,200千円)
・老朽化が進んでいる第3号ふ頭の16番岸壁及び17番岸壁を改良(平成26～33年度)

平成29年度：海上地盤改良工(L=45m)、上部・付属工(L=120m)等

※平成29年度全体事業費：528,600千円(うち市負担1/3=176,200千円)

- ◎ ◇第3号ふ頭泊地改良事業費 23,343千円(85,500千円)
・岸壁の老朽化対策とあわせて泊地のしゅんせつを行い、大型客船の接岸が可能となるよう施設整備を実施

平成29年度：泊地のしゅんせつ(A=6,000㎡)

※平成29年度全体事業費：155,620千円(うち市負担1.5/10=23,343千円)

⑥ 港湾改修事業費

- ◇臨港道路改良事業費 12,048千円(22,549千円)
・円滑な交通確保と安全性の向上を図るため、臨港道路の舗装の補修を実施(平成27～33年度)

平成29年度：小樽港縦貫線 舗装改良(L=207m)

- ◇第2号ふ頭岸壁改良事業費 19,345千円(25,200千円)
・外航船の係留施設を確保するため、老朽化したエプロン舗装や附帯施設を改良(平成27～33年度)

平成29年度：上部コンクリート工(L=20.3m)、アスファルト舗装工(A=173㎡)等

- ◎ ◇小樽港保安施設改良事業費 8,000千円(10,000千円)
・国際コンテナふ頭施設及び国際車両航送施設の保安措置に必要な監視装置を改良(平成29～31年度)

平成29年度：監視装置実施設計

⑦〔港湾整備事業〕港湾上屋整備事業費 14,100千円(16,585千円)
・老朽化により使用困難となっている既存の上屋に代わり、中央ふ頭5番岸壁の後背地に上屋を建設(平成29～30年度)
平成29年度：地質調査、実施設計

⑧〔港湾整備事業〕第2号ふ頭荷さばき地整備事業費 19,200千円(28,600千円)
・老朽化が激しく使用困難となっている上屋の解体及び荷さばき地の整備(平成27～34年度)
平成29年度：第2号ふ頭市営上屋4号及び22号解体

⑨ 姉妹都市提携委員会交付金 3,186千円(4,300千円)
・ナホトカ市姉妹都市提携50周年記念事業(代表団派遣、少年少女交流団派遣)
・ダニーデン市少年少女交流団歓迎事業
・代表団江西区派遣事業、少年少女交流団江西区派遣事業

5 自然とまちなみが調和し、環境にやさしいまち（環境保全）

① 北しりべし廃棄物処理広域連合負担金 1,224,613千円(1,224,613千円)
・北しりべし廃棄物処理広域連合(小樽市、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村)によるごみ焼却施設及びリサイクルプラザの運営に要する経費

◎② 廃棄物最終処分場拡張整備事業費 10,044千円(10,504千円)
〈一般会計9,040千円(9,453千円)、産業廃棄物処分事業特別会計1,004千円(1,051千円)〉
・現処分場のかさ上げによる延命のための拡張整備(平成29～32年度)
平成29年度：実施設計、事業計画等の作成

③ 都市公園安全・安心事業費 56,900千円(67,200千円)
・老朽化した公園施設の更新を計画的に進め、公園利用者の安全・安心を確保
平成29年度：遊具等の更新(朝里川公園ほか6公園)

④ 小樽公園再整備事業費 12,116千円(18,606千円)
・明治26年開園の小樽公園を再整備(平成25～31年度)
平成29年度：見晴台周辺園路の整備ほか

B【その他の施策】

① 総合計画策定関係経費 1,162千円(3,036千円)
・平成31年度から始まる次期総合計画の策定の取組を実施
・「小樽市民会議100」の開催、審議会の開催

☆② 総合戦略推進事業費 392千円(1,365千円)
・地方創生の取組を効果的に推進するため、定性指標を把握するための市民アンケートを実施

◎③ 小樽市人口問題共同研究事業費 3,200千円(3,200千円)
・本市の人口減少の要因分析及び歯止めをかけるための有効な施策について、小樽商科大学との共同研究を実施

◎④ 議場システム更新事業費 1,260千円(2,520千円)
(債務負担行為額[平成30～34年度]9,539千円(19,968千円))
・音響及び映像システムを更新
・総額10,799千円(平成29～34年度で支払)